

<課程修了の要件>

- (1) 下表の通り所定の単位を修得すること
- (2) 修士論文について、論文審査および口述試問に合格すること

<学位>

修士（言語聴覚学） Master of Arts in Speech Pathology

<所要単位表>

① 言語聴覚士の資格取得を目指す者

区分	単位数		備考
	必修	選択	
専門科目	51	-	
研究科目	4	-	「特定課題研究演習」4単位必修
合計	55		合計55単位以上修得し、かつ特定課題研究の審査に合格しなければならない。

※ただし、上記はあくまでも課程修了の要件であり、言語聴覚士国家試験受験資格を満たすには専門基礎科目35単位もあわせて履修することが必要

② 言語聴覚士の資格を既に有する者

区分	単位数		備考
	必修	選択	
専門科目	-	8	
専門発展科目	4	10	
研究科目	8	-	「修士論文演習」8単位必修
合計	30		合計30単位以上修得し、かつ修士論文の審査に合格しなければならない。

人間学専攻 言語聴覚コース（2年制コース）-2023~2024年度入学生-

開講表

2024年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		備考
			必修	選択	
<b>I【専門基礎科目】</b>					
BMS 601	医学総論	1年		1	
BMS 611	基礎医学各論(解剖・生理・病理)	1年		2	
CLM 601	内科学・小児科学・リハビリテーション医学	1年		2	
CLM 611	精神医学	1年		1	
CLM 621	臨床神経学	1年		1	
CLM 631	耳鼻咽喉科学	1年		1	
CLM 641	形成外科学	1年		1	
CLD 611	臨床歯科医学・口腔外科学	1年		1	
SLP 601	音声・言語・聴覚医学Ⅰ(神経系)	1年		2	
SLP 611	音声・言語・聴覚医学Ⅱ(呼吸・発声系)	1年		2	
SLP 621	音声・言語・聴覚医学Ⅲ(聴覚系)	1年		2	
PSY 630	臨床心理学	1年		2	
PSY 640	生涯発達心理学	2年		2	
PSY 620	学習・認知心理学	1年		2	
PSY 610	心理測定法	2年		2	
PAL 601	言語学	1年		2	
PAL 611	音声学	1年		2	
PAL 621	音声音響学	1年		2	
PAL 631	音声・聴覚心理学	1年		2	
PAL 641	言語発達学	1年		1	
SWR 601	社会保障制度・関連法規	2年		1	
SWR 611	リハビリテーション概論	2年		1	
<b>II【専門科目】</b>					
DIS 601	言語聴覚障害学概論	1年		2	
DIS 602	言語聴覚障害診断学	1年		2	
DIS 611	失語・高次脳機能障害 1	1年		2	
DIS 612	失語・高次脳機能障害 2	1年		1	
DIS 613	失語・高次脳機能障害 3	2年		1	
DIS 614	失語・高次脳機能障害演習 1	1年		1	
DIS 615	失語・高次脳機能障害演習 2	2年		1	
DIS 621	言語発達障害 1	1年		2	
DIS 622	言語発達障害 2	1年		1	
DIS 623	言語発達障害 3	2年		1	
DIS 624	言語発達障害演習 1	1年		1	
DIS 625	言語発達障害演習 2	2年		1	
DIS 631	運動障害性構音障害 1	1年		2	
DIS 632	運動障害性構音障害 2	1年		1	
DIS 637	器質性構音障害	2年		1	
DIS 638	音声障害	2年		1	
DIS 634	摂食嚥下障害 1	1年		2	
DIS 635	摂食嚥下障害 2	2年		2	
DIS 636	機能性構音障害	1年		1	
DIS 641	脳性まひ	2年		1	
DIS 651	吃音	2年		1	
DIS 652	発声発語・摂食嚥下障害演習 1	1年		1	
DIS 653	発声発語・摂食嚥下障害演習 2	2年		1	
DIS 661	聴覚障害 1	1年		2	
DIS 671	聴覚障害 2	1年		2	
DIS 672	聴覚障害 3	2年		2	
DIS 673	視覚聴覚二重障害	2年		1	
CLI 601	臨床実習	2年		12	
CLI 611	総合演習	2年		2	

科目番号	科目名	開講年次	単位数		備考
			必修	選択	
Ⅲ【専門発展科目】					
STS 601	言語聴覚学研究	1年		4	②言語聴覚士の資格を有する者は履修必須
STS 611	言語聴覚障害発展 A	1年		2	
STS 612	言語聴覚障害発展 B	1年		2	
STS 613	高次脳機能障害発展 A	1年		2	
STS 614	高次脳機能障害発展 B	1年		2	
STS 615	言語発達障害発展 A	1年		2	
STS 616	言語発達障害発展 B	1年		2	
Ⅳ【研究科目】					
STS 711	特定課題研究演習	2年		4	①言語聴覚士の資格取得を目指す者は履修必須
STS 712	修士論文演習	2年		8	②言語聴覚士の資格を有する者は履修必須